UrbanDesignLab.Magazine

都市デザイン研究室マガジン

vol. 273 / Dec. 31st 2018

師走のはねやすめ

A rest in the last days of the year

平成の時代も終わりが見え年末が近づく中、 都市デザイン研究室でも 2018 年を締めくくる 忘年会が行われました。



▲西村先生を囲んで撮った一枚

text YAMAGUCHI/M1

「西村先生を囲む会」開催

Hold a end-year "Kakomu-kai" in succeed Nishimura Lab.

雨が降りしきり吐息は真っ白に染まる 12 月の寒空。とうに日は落ち、19時にして既 に本郷の路地はすっかり暗闇に包まれてい る。一つ煌々と照っている看板は、昭和の残 り香漂う旅館鳳明館。

去る12月11日、『西村先生を囲む会』 と題して、旧西村研究室忘年会を行いました。

| 文 京区本郷にある鳳明館は、本館、台町別館、森川 別館からなる由緒ある旅館である。特に本忘年会で利用 した鳳明館本館は、平成12年には登録有形文化財にも 指定された建築物で、明治時代の東大生向け下宿を、昭 和になって旅館に改築したといわれている。かつてこの 周辺には100軒を越す下宿や旅館があったが、時代の 移ろいと共に現在はその大部分が廃業し、鳳明館はかつ ての本郷界隈の面影を残す数少ない空間である。



西村幸夫先生(現・神戸芸工大教授)が東 京大学を退官なされてから初めての忘年会と いうことで、例年行われていた研究室忘年会 も装い新たに、『西村先生を囲む会』として された M2 の先輩方と久しぶりにお会いし、 自研究室の同期と共に今年を懐かしみまし た。また普段は中々お話しする機会のない地 域デザイン研究室の方々や初めてお会いする 研究室 OBOG の方々も多くいらっしゃって、 新たな交流も深めることができました。

一通り飲んで食べて、場が温まったところ

で本忘年会最大のイベント、「今年の一枚」 が始まります。会の名前こそ変わりましたが、 恒例の行事ということで、例年と変わらず今 年も執り行われました。「今年の一枚」とは、 生まれ変わりました。プロジェクトを引退 各自が思い思いの写真一枚を選び、今年一年 を総括しつつ近況報告を行うものとなってい ます。筆者は本マガジン 269 号でも執筆し た、中国杭州でのサマースクールでの一枚を 選択しました。準備が足らず、かなり纏まり のない話となってしまいましたが、経験した ことを消化して自分の言葉で発信することの 重要性を再確認しました。





▲中島先生の今年の一枚は、つい当日朝までいた鞆について

今年は特に学生参加者の割合が多かったことから、今まで よりも学生たちの発表が目立っていたとのこと。自然と学生 たちの取り組みや意気込みが共有されていきます。もちろん OBOG の方々の活躍や、先生方の都市や生活への視点を間近 で伺う場でもありました。

一人ひとり様々な思いを伝えているうちに一時間二時間…と 夜は更けてゆき、気付いた頃には予定していたお開きの時間 11 時を優に過ぎていました。最終的には 40 人以上の「今年」 を、3時間かけて体験した濃縮な夜となりました。

中島先生からは「生きているだけで価値がある」というお言 葉を頂きました。ついつい先を急ぎがちな私たちにとって大変 胸に響く言葉だったのではないでしょうか。

最後には西村先生から都市計画に携わる若者に向け、どのよ うに歳を重ねていくかというメッセージを。さらになんと西村 先生の現在の執筆状況に加え、新たな本の構想も飛び出し、西 村先生の歩みの早さには改めて脱帽しました。先生方のメッ セージを胸に、私も自分のペースながら一歩一歩歳を重ねてい きたいと感じました。

2018年 各プロジェクト の歩み

研究室の一年

● 3/16 西村先生退官シン ポジウム・最終講義

● 3/22 終了式・追いコン

● 4/10 PJ 報告会 ● 4/11 新体制初の研究室





上野 PI

●上野スクエアまち歩き

● 5/11,12 地下鉄出入口通行量

5/16 上野スクエア検討委員会

●第二次上野スクエア構想報告

● 10/1 シンポジウム

● 10/31 フォーラム



市計画史学会) in 横浜 ● 7/26 研究室暑気払い



クール

● 9/4-6 建築学会大会 in ●上野スクエア文化資源図発行

● 10/2 秋期新メンバー歓

迎会 旧溢州



● 12/11 西村先生を囲む 会@鳳明館 ● 12/25 研究室忘年会

その他

の活動

プロジェクト

仲町をフィールドに具体的なアク ションを行うフェーズへと移行、 PJのこれから☞ 地域の方と勉強会を開き実態を掴 みながらシーズを見出し、スクエ



● 2017 年度基本設計報告書作成 ●歴史的風致維持向上計画 2 章



● 5/12WS「薪割りウィークエ ンド」開催



●基本設計報告書提出 ● 6/29 フィールドサーベイ

● 11/10,11 手賀沼ウィークエン

ド vol.1「ヌマベ・ザシキ」開催

● 12/14 フィールドサーベイ

フィッシングセンター次年度施工

分の基本設計をしながら、柏の葉

との連携の可能性を模索し、来年

度イベントを見据え、新たに見つ

けた周辺スポットの調査する。



の作成

2017年度報告書の作成

● 5/5 五十崎大凧合戦に参加

業庁内検討委員会

5/16 内子まち談義

● 5/16 第 1 回歴史まちづくり事

● 9/10 第 3 回歴史的風致維持向 上計画策定委員会 · 第1回歷史 的風致維持向上計画推進協議会

● 10/14 歴史まちづくりシンポ



● 12/21 第 2 回歷史的風致維持 向上計画推進協議会

大瀬調査・提案作成 ●西村先生と共に小田周辺を視察

年度内の計画策定に向けた協力と ともに、これまでの調査をもとに まちづくり事業の提案書の作成、 来年度のアクションに向けた方針 決定を行います。



● 5/9 現地調査 ● 5/14 第 1 回ヘリテージミー ティング



● 8/13 駐車場現地調査

■ 9/8 9 高島平グリーンテラス



ミーティング

●来年 1-3 月の高島平 50 周年 企画に向けての準備

「高島平」という名前が誕生して から50年を祝う記念展示が最も 大きな仕事です。間にあうように 資料収集、パネル作成に奮闘中で の作成を行う。



● 2017 年度報告書の作成 一訪れた23集落の地図起こし



● 2017 年度報告書「よこまち

ノート」作成

● 5/20 住民勉強会開催



● 8/1-3 社会実験ベンチ作成 ● 8/3,4 行燈 WS 開催

● 8/26 吉田の火祭り見学・調査・ ヒアリング・・・・・



●建築学会発表 一同じくネパールの研究されてい



● 12/8 ベンチを西念寺に設置

デートし、来年2月にもう一度 開催。また、来年度のベンチ活用 イベントに向けた準備や、報告書







●現地調査 -M 1を1名加え、無形文化的 な観点から集落構造を調査

る先生方から意見を頂いた



●今年度報告書作成中 一調査結果をもとに、分析の軸を 定め、集落を類型化

分析結果を報告書と集落カタログ に落とし込み、市長フォーラムで の報告、および補完調査を予定し ています。



● 3/24UDCS 竣工記念フォーラ



6/5 三国高校総合学習の授業 開始、空き家に関するレクチャー



● 8/27-31PJ メンバーと高校生 が一緒に企画案発表に向け準備



● 9/1 三国高校文化祭。高校生 が実施するイベントの企画決定

● 9/18-21 社宅 PJ 周辺企業社員 アンケート調査 ● 10/30 高校生と地域の方の

マッチング会・・・・・ ● 10/31 不動産流通経営協会の



● 11/11 企業社員ヒアリング調査 ● 11/23 第 4 回三國湊夜咄会

● 11/23-25 丸岡居住意向調査 ● 12/27 三国高校生による空き 家を使ったイベント

丸岡調査結果の報告会や、三国高 校との動きの評価を行い今年度の 活動をまとめる。これまでの活動 を踏まえながら「三国の暮らし」 に着目し来年度の計画を立てる。

● 4/19 今年度初回まちあるき



● 5/2浦安市都市計画課とのミー ティング

● 6/23 浦安市郷土博物館ヒアリ



● 8/12-13 展示会「浦安の写真 風景を考える~今と昔の橋わたし

●展示会で得たつながりから、地 域でお店を営む方やイベント等の 活動をしている方へのヒアリング

●浦安魚市場閉場の報せを受け、 地域の方々とともに魚市場の調査 および記録を開始



●魚市場でのヒアリング調査と並 行し、年末大売り出しに合わせ市 場の一区画をお借りして活動内容 の展示を行う

浦安魚市場閉場という節目につい て調査をまとめ市場での展示と記 録集作成を行います。地域の方々 との繋がりができた今年度を受 け、町との関わり方を再考します。 ● 4/8 桃内お花見会

● 5/18 神山行政区 WS・ヒアリ



● 6/9 まちなか菜園 BBQ

● 6/16 川房行政区役員会参加



7/14 塚原グランドゴルフ 加・大富ひまわり迷路作成

● 7/29 相馬野馬追火の祭・菜園



● 9/12-13 まちなか実態調査

● 9/20 塚原防潮堤アート委員会 初回 WS

● 10/20-21 小高あきまつりに合 わせて小高復興デザインセンター

の取り組み紹介展示 ● 11/25,26 東町ひだまり菜園収



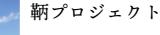
● 12/9,10 まちなか菜園講習 &まちなかツアー

行政区ごとのそれぞれの活動支援 を継続するとともに、まちなかで は菜園を通じたヨガや講習会の実 施、現地の方と空地の使い方を考









有する町であり、20年程前より定期的にプロジェクトが行われてきた 場所でもある。今回は1年限りの短期プロジェクトとして、2004年以 来の空き家調査を依頼された。秋には現地調査、冬には中間発表として 住民の方々の前で発表を行った。年度末の最終発表に向けて、情報収集 を続け、「空き家」の再定義から、最適な情報提供手法まで探っていく。 ▲漁村での現地調査

広島県福山市鞆町は重要伝統的建造物群保存地区や浦の美しい景色を



ア構想の中身を組み立てていく。

富山プロジェクト

富山県富山市はコンパクトシティを目指して LRT を始めとした様々 な政策が行われていることで有名な都市である。コンパクトなまちを目 指す中、まちや人々のライフスタイルがどのように変化しているのか、 変化する兆しがあるのかを探るべく、本秋よりプロジェクトとして本格 的な調査が始まった。今年度は施行されてきた政策の有機的展開を体系 的にまとめつつ、来年度行われる調査手法を検討しているところである。 ▲富山市、富山大学を交えた打合せ





忘年会&クリスマスパーティー開催!

Hold a end-year & Chrismas party!

text YAMAGUCHI/M1

研究室初と思われるクリスマスパーティー兼忘年会を、おなじみ工学部 14 号館2階のアーバンコモンズにて開催しました!修士の学生を中心に、先生 方を含めて20名ほどが参加。いつもとは一味も二味も違う研究室忘年会をレ ポートします。

日程が(たまたま)12月25日ク リスマスだったということで、食事メ ニューもクリスマスに合わせて選ばれ、 ケーキやチキンもテーブルに並びます。 有志でスノーマンやイルミネーションを 持参してきた猛者も現れ、準備は万端! せっかくなので珍しいワインも次々に開 封。なんと 10 階院生室で 10 年弱熟成 されたピサの斜塔ワインもありました。





▲プレゼントでゲットしたスマホ用広角レンズ(仙石→ Wei)を利用した集合写真

もちろんクリスマスといえば欠かせないプレゼ ント交換会も行われました!都市を専門に扱う研 究室ということで、プレゼントは「都市」縛りで す。プレゼントの交換方法は先生方の厳しい指導 の下、受付の順番を利用したあみだくじを採用し ました。参加者でルートを増やしてくじを完成さ せた後、コンパ係で進行を担当した M1 仙石が 一人ひとりのルートを確認して、誰が誰のプレゼ ントを受け取るか決めていきます。贈り手と受け 取り手が決まれば実際にプレゼントを交換!ドキ ドキのプレゼント開封へと続きます。

都市という一筋縄ではいかないお題に対して各

個人が自身の感性、経験、工夫を凝らして選んだ プレゼントたちは大変興味深いものになりまし た。まさかの自分のプレゼントを引いてしまった り (ちゃんと調整しました)、二人で送りあうこ とになってしまったりという確率の悪戯もあり、 非常に盛り上がったイベントとなりました。

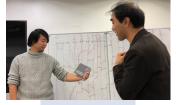
年末ということで大学院演習最終発表前日だっ たり、卒論・卒制、修論提出が近づいていたり、 他の学生もプロジェクトで忙しい中開催された忘 年会でしたが、ひと時のリラックスした瞬間に なったのではないでしょうか。



▲プレゼント贈呈の瞬間を激写



「都市」をテーマに行われたプレゼント交 換会。受け取るプレゼントは都市をテー マに参加者が各々探してきたもの。カッ コいいものから都市との関係は?なもの まで、一部を紹介します!



Γ101 Things I Learned® in Urban Design School」中島先生→永野先生 都市工学には専門がないと嘆く現状に一石を 投じる中島先生渾身のプレゼント。



「Scratch Map」 Miao(RS) →森田さん スクラッチにより色が変わる世界地図。行ったこと のある部分をスクラッチすることで自分だけの地図に 変れる、非常に粋な一品。



「キャット&チョコレ-ト」箭川(M1)→清水(M2) 色々なピンチを機転で乗り切るボードゲーム。常に 都市との関わりを考える必要のある都市工学 徒必須のゲームだ。

Information



Hey listen, - ちょっと聞いて!



前回10月の空き家調査から分析を行い、住民 今年から根津が対象地でスケール1/100に の皆さんの前で発表しました。空き家情報の提 なった 2 年演習。最終ジュリーを見て、B2 供方法、活用方策の模索が続きます。(M1 原) 12.26 大学院演習最終発表



We had the opportunity to present our proposal of the study work carried out in Hongo. It was incredible the opportunity to generate discussion and share ideas with both Japanese and international students about how to recover the historical value of the area and make it known to the population. Our contribution was well received and we look forward to participating in more projects of this kind. (M1 Tatis)

12.2年演習の最終ジュリーが行われました!



の学びをサポート出来た安心と、自分ももっ と学ばねばという実感と。(M1 箭川)

12.20-22 内子 PJ 大瀬現地調査



20-22 日で現地調査に行ってまいりました。 歴史的風致維持向上計画推進協議会への出 席、大瀬調査、西村先生との小田周辺視察 など、密度の濃い3日間となりました。(M1 小田島)

ー 今月も師走に違わぬ忙しさで、PJ その他一年の終わり向けて様々な動きがありました。 来年もマガジンをどうぞ宜しくお願いします。

】2月の Webマガジン

http://ud.t.u-tokyo.ac.jp/ja/blog/



12.10 富山 PJ 始動!

12/4 に現地入りし、都心部・地域生活拠点の 踏査、市長への趣旨説明、富山大との打ち合



12.27 三国高校「町家プロジェクト」イベント実施! 半年間に渡って準備してきたイベントの当 日。普段は使われない空き家が高校生によっ てにぎやかな場所となりました! (M1 前山)

1月の予定

Lab Meeting 10th, 16th, 23rd

高島平 50 周年記念展示 21th -3/1 三国 PJ 丸岡居住調査報告会 21th 修士論文提出 22th

31st 富山現地調査 浦安魚市場記念展示

★ 編集後記

今年後半から急激に忙しくなってしまい、ついこの間 まで10月だと言っていたのが記憶に新しい。気が付い たらすっかり年の瀬になっていた。今年は新しい環境に 入り、ついつい色々手を出してしまい、時間に追われて みたは良いものの、情報過多で中々消化不良。先輩方・ 同期にも大変お世話になってしまった。ということで、 来年の抱負はもう少し腰を落ち着かせて物事に取り組む こと。そんな後記を書いている今は大晦日。明日になれ ば早速先ほどの抱負を実践せねばなるまい。(M1 山口)